

令和 6 年度 事業報告

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

公益社団法人東松山法人会第 13 回定時総会にあたり、4 月 23 日に開催した理事会において承認を受けました収支決算報告に付随する令和 6 年度事業について次の通りご報告致します。

1. 事業概況

本会は、法人会の理念である税のオピニオンリーダーとして「企業の発展」、「地域の振興」をテーマとして地域に開かれた活動を実施してきました。

本会運営の基盤である会員増強運動や福利厚生制度の普及促進は残念ながら苦戦を強いられております。しかしながら会員の立場に立った運営と地域に開かれた研修事業や税に関する事業、そして租税教育やペットボトルキャップ推進運動等の社会貢献活動を推進し、役員を始め会員の皆様のご尽力と税務当局のご指導、税理士会並びに金融機関、提携生損保他関係団体の皆様からのご支援・ご協力をいただき、ほぼ従前に近い形で事業を運営いたしました。

今後も「国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体」として、企業の発展と地域振興に貢献すべく魅力ある事業活動を展開してまいりますので、皆様方のより一層のご支援・ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

2. 総務関係

- (1) 令和 6 年度の事業計画に基づき活動し、公益事業比率 63.8%（基準 50%以上）をクリアいたしました。

○共通経費配賦基準（事業回数割合）

総事業回数	公 1 事業	公 2 事業	収益事業	共益事業	法人会計
147 回	54.5 回	39.3 回	4.0 回	18.8 回	30.5 回
100%	37.1%	26.7%	2.7%	12.8%	20.7%

- (2) 会費の収納状況について

令和 6 年度の会費収納は会員の皆様のご理解・ご協力により口座振替と振込用紙により納入をお願い致しましたが、退会も多く収入は期初予算を大きく下回りました。

会費未納者に対しては督促する文書を送付し納入を促すとともに支部・本会事務局による訪問集金を行い、納入依頼活動を行いました。

会費の口座振替を推進し、令和 6 年 8 月末の口座振替率は 86.2%と前年度比 2.3%減少となりました。比企西部支部の口座振替再登録が影響しました。

- (3) e-Tax の利用促進について

税務当局や関東信越税理士会東松山支部のご協力をいただき推進を図り令和 6 年 12 月末の利用率は 96.8%となり改善しました。

3. 組織関係

本年度も「役員 1 人 1 社獲得運動」を展開し各支部役員を始め税理士会・金融機関・受託保険会社のご協力をいただき会員増強を推進した結果 34 社に加入いただきました。

しかしながら経済状況や会員企業の休廃業等による退会が 64 社あり、令和 7 年 3 月末の会員数は 1,148 社、前年同期比 19 社の減少となりました。

今年度は会員を獲得いただいた支店数が増加し、明るい兆しもありました。

(1) 会員数等

署管内所管法人数 3,577 社

法人会加入法人数 1,148 社

加入率 32.1%

(2) 支部別会員状況

支部名	法人数	期首会員数	期末会員数	増 減	加入率%
東 松 山支部	1,496	495	490	△5	32.8
小 川 支部	409	196	188	△8	60.0
比企中部支部	481	155	150	△5	31.2
比企西部支部	449	137	134	△3	29.8
吉 見 支部	340	102	104	+2	30.6
川 島 支部	402	82	82	±0	20.4
合 計	3,577	1,167	1,148	△19	32.1

4. 研修関係

(1) 決算期別・新設法人を対象とした税務研修会を開催しました。

自主点検チェックシートが改定され研修の都度、定着・利用推進を図るべく PR に務めました。

コロナ禍の時代を経た経験から令和 4 年 2 月にインターネットへセミナーを導入し利用促進に努めました。アクセス数が堅実に増加しております。

○アクセス数実績 開始時:177 件 R7 年 3 月:607 件

項目	本会合計		支部合計		部会合計		総合計	
	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数
税法・税務・会計	8	117	14	67	0	0	22	482
経営・経済・金融	2	33	3	142	4	49	9	224
その他	0	0	3	180	2	47	5	525
合 計	10	150	20	389	6	96	36	1,231

【研修参加率】（インターネットセミナー分 298 名含）

	研修参加人員	令和 6 年 12 月末 会員数	参 加 率
研修参加率	1,231	1,152	106.9%
税法・税務研修参加率	482	1,152	41.8%

5. 税制関係

- (1) 税制委員会において課題である多くの方にアンケートに参加いただくための方策を検討し税制改正アンケートを実施しました。

令和6年度の当会の会員の回答率は一般的な単位会の2倍となりました。

アンケート回収結果(令和6度)

発送件数	会員回答数	役員回答数	合計	回答率	回答率前年比
1,220	45	67	112	9.2	▲3.1%

- (2) 『税制改正要望活動』を地元選出国會議員と地方自治体（東松山）に持参し要望しました。
- (3) 上部団体の全法連では、全国の各法人会の意見を集約し、本年度も関係省庁や国會議員への『税制改正要望活動』を展開しました。

6. 広報関係

- (1) 広報誌の発行

広報誌「ほうじん東松山」を130号～133号を発行。会員のみならず広く一般へ向けての記事を掲載し公共施設等に配布しました。

配布期	内 容	部 数	摘 要
年4回	全法連発行「ほうじん」	毎回 1,250部	全会員・関係機関
年4回	ほうじん埼玉	毎回 52部	役員・委員
年3回	ほうじん東松山	毎回 1,250部	全会員・関係機関
随時	各種関係資料	必要量	会員・新設法人他

- (2) ホームページ

不特定多数の方に事業に参加いただけるよう開催事業のご案内や開催結果の報告等最新の内容を掲載しております。

税務当局からのお知らせを積極的に掲載しました。

7. 厚生関係

- (1) 生活習慣病健診

毎年実施している（一財）全日本労働福祉協会による「生活習慣病健診」は、令和6年度84名（△4名）の受診者でほぼ前年並みで推移しました。

- (2) 福利厚生制度

体制強化を図り取り組み前年比で改善しました。

一層の改善を図るため継続して努力してまいります。

○令和6年度福利厚生事業の推進実績

	大型保障制度			ビジネスガード	
	大同生命			AIG	
	新契約額	新規企業	役員加入率	新規企業	加入企業
目 標	121,000	5社	46社	16社	160社
実 績	203,100	6社	29社	19社	168社
達成率	167.9%	120.0%	63.0%	118.8%	105.0%

8. 地域社会貢献活動関係

(1) 福祉施設慰問

女性部会による「福祉施設慰問」については今年度は開催しませんでした。

(2) 青年部会・女性部会・本会共催による租税教室

日本スリーデーマーチは通常どおり開催されましたが参加はいたしませんでした。

(3) 第9回「税に関する絵はがきコンクール」

女性部会・青年部会が中心となり小学生に“税の大切さ”や“税の役割”について学んでもらい、その知識や感想を絵はがきにすることにより税に対する理解を深めてもらうことを目的として開催しています。

昨年度同様、郵送を併用し実施しました。

応募総数は878名で前年比+118名でした。

表彰式は全員を対象として開催いたしました。

(4) 租税教室

9校で実施しました。

法人会の事業として相応しいものであり、拡大を図ってまいります。

講師は2名体制(登坂・宮寺氏)でしたがもう1名増加(新田見氏)予定となり体制強化が図ることができました。

併せて活動が認知されていない状況があり、役員に見学する機会を提供し、理解を深めていただきたいと考えております。

(5) 地域イベントへ参加

各支部においても地域イベントがほぼ通常通り開催されました。

(6) ペットボトルキャップ推進運動

女性部会が中心となりペットボトルのキャップを回収して、リサイクルすることで地球環境を守り、売却代金でポリオワクチンを世界の子供たちに送る「ペットボトルキャップ推進運動」を行い、631.8kgを回収し寄付しました。